28. CEA の RIA についての研究 — 特に NCA に関 して

宮崎 忠芳 (京府医大・臨検) 梶田 芳弘 八谷 吉村 学 (同・2内)

越智 幸男 細田 四郎 (滋大・2内)

浜津 尚就 (同・中放)

抗 CEA 抗体と反応する正常組織中の NCAI を便中 の NCA II について以下の実験を行なった. 正常人便を PCAで抽出し1週間流水で透析したのち濃縮し、G-200 カラムに展開した. 溶出ピークは2峰に分れ、第1ピー ク (large 分画) は正常人血清の void colume に相当し, 第2ピーク (small 分画) は4s albumin より少し遅れた 部分に溶出した. 蛋白量はほぼ同量であり、 anti-CEA との交叉反応は Ouchterlony 法で large 分画のみ陽性で あった. NCA 値は大部分が large 分画に見い出され, small 分画には痕跡的であった。 large 分画を Anti CEA sepharose カラムにて affinity chromatography を行ない. 吸着分画を 125I でラベルし、G-200 に展開すると、 radio activity は 2 峰性に分れ、void volume のやや後と 4S albumin より後に溶出された.

正常臓器の NCA を測定すると, 膵, 胃, 甲状腺, 肺 の順になり心にはほとんど存在しなかった. 各臓器を homogenate し PCA で抽出して G-200 に展開してNCA を測定すると、胃、甲状腺は NCA はほとんど void volumeにしか存在しないが、膵、肺には4Sに相当する 分画にも存在した.

従来 NCA II は分子量が 6 万ないし11万と報告されて いるが、今回の検討では分子量約18万程度と思われ、4S に相当する小さな分画にも、便中、組織中とも NCA が 見い出された. NCA は大きな分画と小さな分画が混在 していると推定された.

29. 血清フェリチンの臨床的検討

伊藤 秀臣 尾藤 早苗 森本 義人 (神戸中央市民・RI) 大城 徳成 玉木 長良 研原 隆 森 徹 (同・内)

血清フェリチン濃度測定の tumor marker としての有

義を検討した.

第一ラジオアイソトープ研究所スパックフェリチンキ ットを用いた. 指示書どおりの操作で $2 \sim 500 \text{ ng/ml}$ の 測定域が得られ, アッセイ内・アッセイ間変動係数は 10%以内,回収試験も良好.希釈試験の成績から6倍希 釈血清を用いた. 健常者では, 女性 10 例 34±33, 男性 8 例 80±32 ng/ml であった. 200 ng/ml 以上を異常と判 定したが, 良性疾患中, 消化器, 胆道疾患は, ほぼそれ 以下に、肝、肺疾患では、しばしば高値例がみられた. また血清鉄との相関は相関係数 0.338 にとどまり、 Fe/UIBC 比との間には、全75 例で 0.669 とよい相関が 得られた. 各種悪性腫瘍患者では、消化器癌の 30%, 肺 癌の 60% に高値がみられ、AML, ALL では、全例高 値を示した.

次いでフェリチン濃度とダイナボット社 CEA RIA を 対比した。 CEA は 5 ng/ml 以上を異常とした。 悪性腫 瘍例 190 例では、両者で 16%、フュリチンのみで 22%、 CEA のみで 16% に異常がみられた.ことに、未分化 型肺癌では、フェリチンのみ異常例が多くみられた. 良性疾患者では、75%が両者共陰性であったが、false positive が両者で 2%, フェリチンのみ 19%, CEA の み4%を示した。ただし、フェリチン上昇例の大部分は 肝疾患者であった.

以上、血清フェリチンは Fe/UIBC 比・肝障害に関連 して上昇するが、悪性腫瘍時にも CEA に近い異常率を 示し、しかも異なった分布を示し新しい tumor marker として有用と考えられた.

30. 血清フェリチン値の臨床的応用(第1報)

吉村 房子 明 (天理・臨病) 石原 哲 (同・分泌内) 浜田 高橋 豊 (同・血内)

血清フェリチンは、人体内貯蔵鉄と密接な関連があり、 貯蔵鉄を直接反映する指標として用い得ることが明らか になってきた. 今回われわれは鉄欠乏性貧血治療経過に おけるフェリチン値の変動を追跡し、治療効果・再発の 予知に関する知見についてまとめたので報告する.

血清フェリチン値は、治療前、治療中、後で差がみら れ鉄欠乏性貧血の治療の経過に有用である. 血清フェリ チン値は骨髄の細網内皮糸細胞内のヘモジデリンとある 程度相関し疼痛を伴う骨髄穿刺による貯蔵鉄の測定に代